

<第9回 建築ドローン技術セミナーの予告>



建築分野におけるドローンの環境整備も徐々に進んでおります。今回、国土交通省が進める3D都市モデル整備・活用・オープンデータ化のプロジェクトであるPLATEAUについて、本セミナーを通して最新情報を共有する場を設けさせて頂きました。そして、建築分野におけるドローンの活用について、消防防災、施工・デジタル技術、そして点検調査における係留や新たな調査技術などの紹介を通して、今後の建築分野におけるドローン利用の可能性や方向性を感じて頂けるセミナー企画としました。

なお、本セミナーの申込方法については、改めてご案内申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

【名称】 第9回建築ドローン技術セミナー

【主催】 (一社) 日本建築ドローン協会 (JADA)

【後援 (予定)】 (一社) 住宅瑕疵担保責任保険協会、(一社) 住宅生産団体連合会、
(一社) ドローン操縦士協会、(一社) 日本建設業連合会、日本建築仕上学会、
(一社) 日本ドローンコンソーシアム、(一社) 日本ドローン無線協会、
(一社) 日本UAS産業振興協議会、(一社) マンション計画修繕施工協会、
(公社) ロングライフビル推進協会 (五十音順)

【講習形式】 ZoomによるWebセミナー

【日時】 3月23日(水) 13:30-17:00 (オンライン受付: 13時から)

【講演内容】 挨拶 (一社) 日本建築ドローン協会 副会長 宮内博之 氏

①基調講演 3D都市モデルの活用によるスマートシティの社会実装の取り組み
国土交通省 都市局 都市政策課 大島英司 氏
Project "PLATEAU" チーム 企画専門官

②一般講演 消防防災分野におけるドローン利活用の現状と今後の展開
東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 大宮喜文 氏

建築施工におけるドローンの活用
(一社) 日本建設業連合会 建築本部生産委員会 ICT推進部会 堀内英行 氏
先端ICT活用専門部会 主査
(株) 大林組 デジタル推進室デジタル推進第二部 部長)

ドローン利用の安全技術と2点係留の実践
(一社) 日本建築ドローン協会 理事 二村憲太郎 氏

建築保全とドローン係留による新たな調査技術
東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 兼松学 氏

建物調査におけるドローン活用の動向と新展開
建築研究所 材料研究グループ 主任研究員 宮内博之 氏
(※講演題目は、状況により変更する可能性があります。)

【参加費】 日本建築ドローン協会会員 3,000円(税込)/1名、
後援団体会員 6,000円(税込)/1名、非会員 12,000円(税込)/1名 (講演会資料を含む)

【定員】 100名 (先着順)